

平成26年度 連結財務書類の概要



1. 作成目的

- ◆資産と負債の関係の明確化
- ◆市財政に関する透明性の確保

2. 作成基準・範囲等

- ◆作成基準 : 総務省方式改訂モデル
- ◆会計の範囲 : 普通会計、病院事業特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、居宅介護支援事業特別会計、簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、新エネルギー事業特別会計、辺見診療所特別会計、白州診療所特別会計、土地開発事業特別会計、山梨県後期高齢者医療広域連合、山梨県市町村総合事務組合、山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合、峡北地域広域水道企業団、峡北広域行政事務組合、(財)北杜市農業振興公社、(株)おいしい学校、(財)みずがき山ふるさと振興財団、(株)スパティオ小淵沢
- ◆資産の範囲 : 昭和44年度以降に整備した市有の社会資本
- ◆市民一人当たりの金額は、北杜市住民基本台帳登録人口(平成27年3月31日現在)48,279人から算出。

3. 貸借対照表の概要

◆資産 2,708億2,021万3千円 (市民1人当たり560万9千円)

・有形固定資産 2,416億1,486万0千円

| | | |
|-------------|--------|---------|
| 生活インフラ・国土保全 | 968億 | 578万4千円 |
| 環境衛生 | 453億3, | 496万9千円 |
| 産業振興 | 447億7, | 350万6千円 |
| 教育 | 355億5, | 604万9千円 |

・投資等 107億9,377万4千円

| | | |
|--------|-------|---------|
| 基金等 | 99億9, | 177万6千円 |
| 長期延滞債権 | 9億 | 207万6千円 |
| 貸付金 | 5, | 102万3千円 |

・流動資産 154億5,404万0千円

| | | |
|-----|--------|---------|
| 資金 | 142億7, | 808万5千円 |
| 未収金 | 11億2, | 991万2千円 |

◆負債 820億 332万6千円 (市民1人当たり169万9千円)

・固定負債 727億1,899万5千円

| | | |
|---------|------|---------|
| 地方債 | 667億 | 354万5千円 |
| 退職手当引当金 | 49億 | 691万3千円 |
| 借入金 | 2, | 879万8千円 |

・流動負債 92億8,433万1千円

| | | |
|-------------|-------|---------|
| 地方債翌年度償還予定額 | 84億5, | 986万6千円 |
| 未払金 | 2億8, | 189万5千円 |
| 賞与引当金 | 5億 | 193万4千円 |

※ 地方債残高は、固定負債の地方債及び流動負債の翌年度償還予定額の合算である。

667億354万5千円 + 84億5,986万6千円 → 751億6,341万1千円

- ◆純資産 1,888億1,688万7千円 (市民1人当たり391万1千円)
 - ・公共資産等整備国県補助金等 584億8,801万5千円 (市民1人当たり121万1千円)
 - ・公共資産等整備一般財源等 1,303億8,165万3千円 (" 270万1千円)
 - ・その他一般財源等 Δ 2億1,871万4千円 (" Δ 5千円)
 - ・資産評価差額 1億6,593万3千円 (" 3千円)

4. 行政コスト計算書の概要

- ◆行政コスト総額 507億8,078万8千円 (市民1人当たり105万2千円)

◆ 性質別コスト

- ・移転支出的なコスト 218億6,478万2千円 (市民1人当たり 45万3千円)
- ・物にかかるコスト 189億8,905万9千円 (" 39万3千円)
 - (うち減価償却費 107億2,848万3千円 (" 22万2千円)
- ・人にかかるコスト 79億2,889万9千円 (" 16万4千円)
- ・その他のコスト 19億9,804万8千円 (" 4万1千円)

※移転支出的・・・社会保障給付、補助金等、他会計への支出額、
他団体への公共資産整備補助金等
物・・・・・・物件費、維持補修費、減価償却費
人・・・・・・人件費、退職給与引当金繰入等、賞与引当金繰入額
その他・・・・・・支払利息、回収不能見込計上額

◆目的別コスト (主なもの)

- ・福祉 206億6,633万4千円 (市民1人当たり 42万8千円)
- ・環境衛生 86億2,072万5千円 (" 17万9千円)
- ・産業振興 76億 319万3千円 (" 15万7千円)
- ・総務 35億4,023万2千円 (" 7万3千円)
- ・生活インフラ・国土保全 41億1,343万2千円 (" 8万5千円)
- ・教育 38億1,427万9千円 (" 7万9千円)

◆収入合計 161億8,075万3千円 (市民1人当たり 33万5千円)

- ・分担金・負担金・寄付金 75億2,709万4千円 (市民1人当たり 15万6千円)
- ・事業収益 48億9,940万9千円 (" 10万1千円)
- ・保険料 26億 810万3千円 (" 5万4千円)

5. 資金収支計算書の概要

| 区分 | 収入の部 | 支出の部 | 差引 |
|------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 経常的収支の部 | 470億8,316万9千円 | 383億2,865万8千円 | 87億5,451万1千円 |
| 公共資産整備収支の部 | 50億3,942万9千円 | 60億1,198万2千円 | Δ 9億7,255万3千円 |
| 投資・財務的収支の部 | 33億2,071万8千円 | 108億4,746万0千円 | Δ 75億2,674万2千円 |
| 合計 | 554億4,331万6千円 | 551億8,810万0千円 | 2億5,521万6千円 |

| | |
|---------------|--------------------|
| 当年度歳計現金増減額 | 2億5,521万6千円 |
| 期首歳計現金残高 | 68億9,538万4千円 |
| 経費負担割合変更に伴う差額 | Δ 5,304万2千円 |
| 期末歳計現金算高 | 70億9,755万8千円 |

プライマリーバランス（基礎的財政収支）

資金収支計算書に注記されているプライマリーバランスは、「歳入総額（繰越金を除く）から地方債発行額及び財政調整基金等の取崩額を除いたもの」から「歳出総額から地方債元利償還額及び財政調整基金等の積立金を除いたもの」を差引いて算出します。

【北杜市】

| | |
|------------|---------------|
| 歳入総額 | 554億4,331万6千円 |
| 地方債発行額 | △39億6,965万2千円 |
| 財政調整基金等取崩 | △14億2,600万0千円 |
| 計 | 500億4,766万4千円 |
| <hr/> | |
| 歳出総額 | 551億8,810万0千円 |
| 地方債元利償還額 | △95億2,268万8千円 |
| 財政調整基金等積立金 | △27億8,216万7千円 |
| 計 | 428億8,324万5千円 |

500億4,766万4千円－428億8,324万5千円＝71億6,441万9千円

算出した金額がゼロあるいはプラスであれば実質的な地方債の増加率は長期金利以下となり、経済成長率が長期金利を下回らない限り、経済規模に対する地方債の比率は増加せず、持続可能な財政運営であるといえます。